

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			詳細点検
事務事業名	歯科口腔保健事業	シート番号			A 一般事務事業
担当部署名	健康福祉 局	健康 部	健康医療推進 課	評価責任者(課長名)	河盛

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	2	誰もが幸せで、暮らしの質の高いまちを実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	スポーツと健康づくりの推進	無
	2	事業開始年度	— 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	母子保健法・健康増進法・歯科口腔保健の推進に関する法律			
	4	関連計画	堺市歯科口腔保健推進計画 健康さかい21(第2次)			
5	事業実施の経緯	近年口腔の健康が、健康で質の高い生活を営む上で、基礎的かつ重要な役割をはたしていることが明白となってきた。そのような流れの中、国が平成23年に歯科口腔保健の推進に関する法律を施行。自治体は国と連携し地域の状況に応じた施策を策定し実施する責務を有した。これを受けて本市でも平成25年度に、堺市歯科口腔保健推進計画(平成26年度～平成30年度)を、平成30年度に堺市歯科口腔保健推進計画(第2次)(2019～2023年度)を策定。これに基づき関係機関と連携し、歯科口腔保健の推進に向けた取り組みを行っている。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input checked="" type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	堺市民			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	心身の健康と質の高い日常生活が得られるよう、市民の口腔の健康の維持増進を図る。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・80歳で20本以上の歯を保つことを目標とした「8020(ハチマルニイマル)運動」について、関係団体などと協力して各種の啓発活動を実施し推進を行う。 ・各保健センターにおいて、歯科相談、保健指導を行う。 ・堺市口腔保健センターにおいて、歯の健康相談・健康展を年2回開催し、歯科相談、歯みがき指導等を行い、歯と口の健康に関する正しい知識の普及や歯科疾患の早期発見をめざす。 ・堺市歯科口腔保健推進計画懇話会を開催し、学識経験者や保健医療専門職、市民等から意見の聴取を行い、進捗管理及び計画の見直し、策定を行う。			
10	直接実施以外の主な支出先	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input checked="" type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()	一般社団法人堺市歯科医師会			

Ⅲ. 投入量

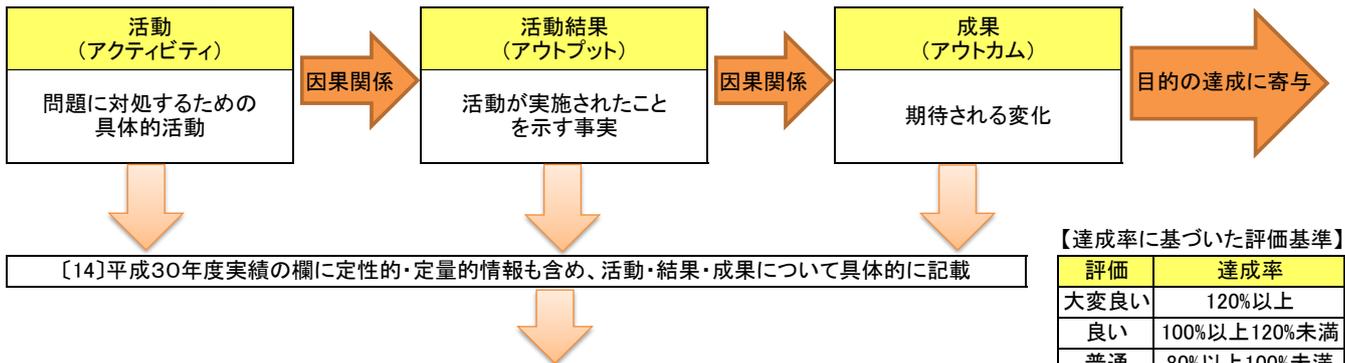
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
11 事業費 (a)	千円	5,990	5,057	6,074	6,172	
主な事業費内訳	医師報酬	千円	868	840	840	1,022
	委託料	千円	2,933	2,970	3,355	2,970
	その他	千円	1,470	1,284	1,880	2,180
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円	719	682	682	697
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他()	千円				
12 人件費 (b)	千円	3,780	3,820	3,820	3,790	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	9,770	8,877	9,894	9,962	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	歯科口腔保健事業	シート番号	11-199
-------	----------	-------	--------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績								
活動実績と成果	14	<p>○市民に向けて歯と口の健康週間(6月4日～10日)でのパネル展示、その期間中や11月23日(祝)の歯の健康相談健康展(堺市歯科医師会と共催)等の歯科相談や歯や口の健康増進に向けた啓発、各保健センターで実施する歯科相談、保健指導の実施により歯科疾患予防および口腔機能の向上につなげ、市民の健康の保持・増進を図った。</p> <p>○堺市歯科口腔保健推進計画の進捗管理及び学識経験者や保健医療専門職、市民等から意見を聴取し計画の見直し・策定を行った。 ・懇話会を3回実施し、堺市歯科口腔保健推進計画(第2次)を策定した。</p>						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		歯の健康相談・健康展参加者数	人	目標値	2,600	2,600	2,600	2,500
				実績値	2,276	2,214	2,052	
				達成率	88%	85%	79%	
	算出方法・設定根拠など		歯の健康相談健康展の来所者数					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		かかりつけ歯科医を持っている者の割合(65歳以上)	%	目標値	次回調査平成29年度予定	90	次回調査令和4年度調査	次回調査令和4年度調査
				実績値		81		
				達成率		90%		
	算出方法・設定根拠など		健康づくりに関するアンケート調査結果。					

業績の分析

17	<p style="text-align: center;">目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)</p> <p>歯の健康相談・健康展は長年実施しているイベントで広く市民に周知され来場者数はほぼ目標を達成している状況である。 80歳で20本以上の歯を有する者の割合は堺市歯科口腔保健推進計画においても一つの目標として設定している。29年度の調査では達成率が少し悪い状況であることから、各イベントや保健センター事業等で効果的な手法で引き続き取り組んでいく必要がある。</p>
----	---

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。